

一社) 兵庫県助産師会定時社員総会への質問と回答

質 問	回 答
	<p>すでに行っているかもしれませんが、兵庫県助産師会としてコロナ対策に対して物品提供だけでなく、コロナワクチン接種などどのような協力をしているのか。また行う予定で、会員にどのような働きかけたか、私の読みこみが足りないのかわかりませんが、看護協会もですが、助産師会も見えません</p>
9 頁：2. 1)	<p>CloPMiC の誤表記が 3 か所あります。 ※CLoCMiP は登録商標で、クロックミップと読みます。</p>
44 頁：III.2.1)	<p>CloPMiC は誤表記です。</p>
47 頁：教育委員会 の内容説明 1)(4)	<p>CloCMiP は誤表記です。L は大文字表記が正しい表記です。</p>
44 頁：Ⅲ	<p>「Ⅲ.助産師の実践力強化のための研修の充実」の◎以降に、委員会名が記載されています。これは、「Ⅲ」の事業に関連する委員会だと理解しました。また、この表の右欄に担当する委員会名が記載されていると理解しました。産前産後継続ケア推進委員会は◎以降に記載がありますが、右の欄には記載がありません。産前産後継続ケア推進委員会が「Ⅲ」で担当する事業はないということでしょうか。 ※送付された定時社員総会資料から、2021 年度の産前産後継続ケア推進委員会が担当する事業については記載がなく存続しないと理解しました。</p>
	<p>これまでは、助産師の専門職能団体として、まずは会員の皆様に対してコロナ禍で母子への支援を安全に提供できることを最優先で進めてまいりました。 ワクチン接種業務への協力依頼はこれまではありませんが、医療従事者としてワクチン接種業務の人員不足を改善するために、関連機関への情報収集を行い、本会への協力要請があれば会員の皆様に情報提供をしていきたいと考えています。</p> <p>正誤表を作成します。</p> <p>正誤表を作成します。</p> <p>正誤表を作成します。</p> <p>2021 年度の事業計画案の「Ⅲ.助産師の実践力強化のための研修の充実」の◎以降に記載している「産前産後継続ケア推進委員会」は「産前産後ケア事業部（仮称）」の誤りのため修正します。 2020 年度、産前からの切れ目のない継続支援を重要と考え、「産前産後継続ケア推進委員会」として事業の推進に努めてきました。 2021 年度は、これまでの活動に加えて、ケアを求める（女性）と助産師とをつなぎ、産前からの切れ目のない継続ケアの提供をすることを目的として、名称を「産前産後ケア事業部（仮称）」に改めました。産前産後ケア事業部は、産前産後継続ケア推進委員会の活動を含み、産前産後ケア事業を提供する部署になります。</p>

51 頁	産前産後ケア事業部(仮称)とこれまであった産前産後継続ケア推進委員会は関連があるのでしょうか。	上記参照してください。
50 頁	<p>①組織強化委員会の目標にある会員数増加について、具体的な数値目標を教えてください。</p> <p>②「会員数増加のに向けた組織強化」は会員数増加のために組織強化を図ると理解しましたが、事業項目には、そのことについて記載ありません。具体的にはどのようなことを実施予定でしょうか。それとも、「会員数増加のに向けた組織強化」とは、組織強化のために会員数の増加を図るということでしょうか。</p>	<p>公社) 日本助産師会の推奨する数値目標が、県助産師就業者数の25%となっています。兵庫県の助産師就業者数(2018年)が、1544名ですので、具体的な数値目標としては正会員375名です。</p> <p>会員数増加に向けた組織強化として、1) 兵庫県下の教育機関の助産師に向けた兵庫県助産師会の活動の周知と入会案内、2) 助産師学生を含む新規会員増に向けた広報、3) 会員数増加に向けた研修時の入会案内、そして、その一環として特に今年は「地域でイキイキ働く助産師数増加のための組織的強化」を目標として掲げ、その内容として4) 近畿地区研修会を通じて、各地域で働く助産師モデル像を明確に会員に伝えることを、委員会として掲げております。目標の表記がわかりにくかったと思いますので、表記を(番号をなくすなど)相互に関連していることがわかるように工夫していきたいと思います。</p>